



国際交流基金アジアセンター主催「響きあうアジア 2019」主要企画

DANCE DANCE ASIA-Crossing the Movements 東京公演 2019

ストリートがもたらすシナジーを体感する ダンス表現の最先端！

- プレス向け公開リハーサル、6月27日に開催
- 日本xアジア スペシャルユニット3作品の詳細決定！
- コラボレーションワークショップ始動

◆2019年7月12日（金）～14日（日）◆

東京芸術劇場シアターウエスト（東京都豊島区西池袋 1-8-1）

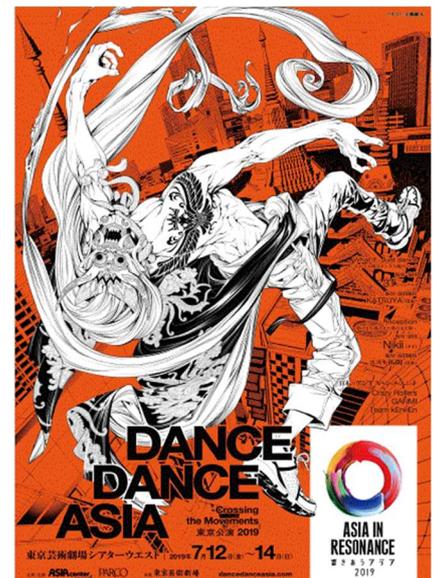
国際交流基金アジアセンターと株式会社パルコが、2019年7月12日（金）～14日（日）の3日間、東京・池袋の東京芸術劇場シアターウエストにて開催する「DANCE DANCE ASIA-Crossing the Movements 東京公演 2019」（「ダンス・ダンス・アジア ～クロッシング・ザ・ムーヴメンツ～東京 公演 2019」、以下 DDA）のクリエイションが一層熱を帯びてきました。

5年目を迎える今回の東京公演では、世界のダンスシーンで活躍する日本とアジア気鋭の振付・演出家、ダンサー、音楽家、総勢48名が集結し、国境を超越した発想やテクニック、身体能力から生まれるダンス表現の最先端を披露します。

このたび、公演に先立ち、6月27日（木）の13時よりプレス向けの公開リハーサル*の開催が決定しました。3T(スリー・ティー/ベトナム)、Nikii (ニッキー/タイ) 振付・演出の2作品のクリエイションをプレスの方々にいち早くご披露します。

(注) …*公開リハーサルの詳細はご案内を別途ご覧ください。

ご取材いただける場合は、取材返信票を広報担当にご返送ください。



イラスト：大暮維人

日本 x アジアスペシャルユニット 3 作品も着々と完成に近づいています。以下、詳細を発表致します。

■規格外の個性を一つに融合できるのか!?

予測不能の新境地を開拓

数々の世界タイトルに輝く KITE (カイト/日本) と RADIO FISH (レディオフィッシュ) の FISHBOY (フィッシュボーイ/日本) のユニット、Crazy Rollers (クレイジーローラズ) の作品「Non-fiction—ノン・フィクション」は、超個性派ポッパーの MTpop (エムティー・ポップ/ベトナム) と Marzipan (マージパン/シンガポール) に津軽三味線の雅勝 (マサカツ/日本)、ヒューマンビートボックスの HIRONA (ヒロナ/日本)、タイの伝統楽器であるマルチフルートの Kru Add The Salor (クルー・アド・ザ・サロー/タイ) が加わったスペシャルユニット。それぞれに個性の違う音色とダンスがいかに相互作用をもたらすのか、表現形態の斬新なフュージョンに注目です。

■「DON'T LOOK JUST GANMI〜見るな、ガンミしろ!〜」

DDA でしかみられないオリジナルストーリーを展開

2016 年にロサンゼルスで開催された世界的ダンスコンテスト、VIBE DANCE COMPETITION XXI で日本チーム初の優勝を遂げた総勢 17 名のエンターテインメント集団 GANMI (ガンミ/日本)。今回の作品「GANMI GAKUEN—ガンミ学園」には GANMI の全メンバーがフルキャストで出演する中、2016 年の VIBE 世界大会のフィリピン代表グループ、MVMEANT (ムーブメント) から Les Paul Sañez (レス・ポール・サニエズ)、Melrein Viado (メルレイン・ヴィヤド)、Kyle Collantes (カイル・コリヤンテス) が海外からの転校生 (?) として登場。果たしてガンミ学園はどう変わっていくのでしょうか?

■次世代シーンの旗手が挑む!

新時代の到来を予感させるクリエイション

弱冠 18 歳ながらダンサー、そして振付家として早くも世界の注目を集めている kEnkEn (ケンケン/日本) の作品「free-style—フリースタイル」。ハウス/ヒップホップの JUMPEI (ジュンペイ/日本)、ガールズダンスの Liang (リアング/シンガポール)、ジャズ/コンテンポラリーの RenZ (レンズ/フィリピン) そしてヴォーグの Te Double Dy (テディ/マレーシア) からなる超個性派集団が繰り広げる、若さ溢れるステージは新時代の到来を予感させます。2016 年の DDA 上演作品「BLACK LIP BOYZ (ブラックリップボーイズ)」(振付・演出: MIKEY (マイキー)—東京ゲゲゲイ/日本) にダンサーとして参加した kEnkEn が、今回、振付・演出・出演という 3 役に挑戦します。

* 上演スケジュールは開催概要をご覧ください。

また、初めての試みとして「DANCE DANCE ASIA-Crossing the Movements 東京公演 2019」開催に先がけ、今回 DDA に初参加するダンサーや過去に DDA に参加したダンサーによる参加費無料のコラボレーションワークショップ、「DDA DANCE CARAVAN FREE WORKSHOP」を5月中旬より都内ダンススタジオで順次開催、好評を博しています。

今後のワークショップのスケジュールは以下の通りです。

6/22(土) 14:00~15:30 講師：KTR & TAICHI / KRUMP&HIPHOP
場所：blueDANCEstudio (<http://blue-dance.com/>)

6/30(日) 20:00-21:30 講師：TATSUO & KATSUYA / FLOOR MOVE
場所：DANCE WORKS 6 st (<https://danceworks.jp/>)

7/6(土) 18:30~20:00 講師：kEnkEn & JUMPEI / HIPHOP&HOUSE
場所：ZEAL STUDIOS 新橋 Ast (http://www.zeal-studios.com/studio/studio_tokyo/)

7/7(日) 16:00~17:30 講師：YOU & REI / LOCK
場所：東京ダンス&アクターズ専門学校 (<https://www.da-tokyo.ac.jp/>)

* 参加申し込み方法等詳細は、プロジェクト公式ウェブサイトおよび SNS をご覧ください。

【お問い合わせ先】

DANCE DANCE ASIA 広報担当：左近充（さこんじゅう）

TEL：090-8026-1390 MAIL：h.sakonju@prime-jpn.com

株式会社パルコ エンタテインメント事業部 担当：中西幸子、大川慶子

TEL：03-3477-5857 MAIL：naka-sati@parco.jp

DANCE DANCE ASIA–Crossing the Movements 東京公演 2019 作品概要

6週間のクリエイションによる共同制作2作品

- What if...Just dance それでも僕はダンスを続けていく

振付・演出：3T (スリー・ティー /ベトナム)

振付・演出補佐：KATSUYA (カツヤ/日本)

音楽：SNG (シンゴ/日本) from GROOVIN/SLASH 他

出演：CANCEL (キャンセル/ベトナム)

Cheno (チノ/タイ)

C-Lil (シーリル/ラオス)

GEN ROC (ゲン・ロック/日本)

Sakyo (サキョウ/日本)

ブレイク

ブレイク

ブレイク

ブレイク

ブレイク

- Inception—夢のまた夢のまた夢のまた夢…

振付・演出：Nikii (ニッキー/タイ)

振付・演出補佐：スズキ拓朗 (スズキ タクロウ/日本)

出演：GAMEZ (ゲームズ/タイ)

KEIN (ケイン/日本)

MC Buck (エムシー・バック/ベトナム)

Topiek SmallBlack (トピエック・スモールブラック/ラオス)

VI VIEN (ヴィ・ヴィエン/マレーシア)

Wadafu*k (ワダファック/タイ)

ヒップホップ、ブレイク

ハウス

オールスタイルズ

ヒップホップ

ポップ

ヒューマンビートボックス

日本とアジアのスペシャルユニット3作品

- Non-fiction—ノン・フィクション

振付・演出：Crazy Rollers（クレイジーローラーズ/日本）

出演：KITE（カイト/日本）

FISHBOY（フィッシュボーイ/日本）

HIRONA（ヒロナ/日本）

雅勝（マサカツ/日本）

MTpop（エムティー・ポップ/ベトナム）

Kru Add The Salor（クルー・アド・ザ・サロー/タイ）

Marzipan（マージパン/シンガポール）

ポップ

ポップ

ヒューマンビートボックス

津軽三味線

ポップ、ヒップホップ、ロック

マルチフルート（タイ伝統
吹奏楽器）

ポップ、ロック

- GANMI GAKUEN—ガンミ学園

振付・演出：GANMI（ガンミ/日本）

出演：GANMI（ガンミ/日本）総勢 17 名

Les Paul Sañez - MVMEANT（レス・ポール・サニエズ - ムーブメント/フィリピン）

ロック、ハウス、他

Melrein Viado - MVMEANT（メルレイン・ヴィヤド - ムーブメント/フィリピン）

ヒップホップ、ロック、

ハウス、ポップ

Kyle Collantes - MVMEANT（カイル・コリヤンテス - ムーブメント/フィリピン）

アーバングダンス

- free-style（フリースタイル）

振付・演出：kEnkEn（ケンケン/日本）

出演：kEnkEn（ケンケン/日本）

JUMPEI（ジュンペイ/日本）

Liang（リアング/シンガポール）

RenZ（レンズ/フィリピン）

Te Double Dy（テディ/マレーシア）

ヒップホップ

ヒップホップ、ハウス

アーバン、ガールズスタイル

ストリートダンス、ジャズ

コンテンポラリー

ワック、ヴォーグ

DANCE DANCE ASIA-Crossing the Movements 東京公演 2019 開催概要

 公式 HP : <http://dancedanceasia.com/>

【公演日程】 2019年7月12日(金)～7月14日(日)

7月	12日(金)	13日(土)	14日(日)
13:00		3T/GANMI/kEnkEn	3T/Nikii/GANMI
18:00		Nikii/kEnkEn/Crazy Rollers	
19:00	3T/Nikii/Crazy Rollers		

【会場】 東京芸術劇場 シアターウエスト

【チケット】

一般 3,500円(全席指定・税込)

学生 2,500円(全席指定・税込) [!]大学院生・大学生・専門学校生・中高生の方対象。当日入場時に学生証をご提示ください。

障がい者手帳割引 2,000円(全席指定・税込) [!]当日入場時に障がい者手帳をご提示ください。

※ご同伴のお子さま割引販売(子ども券 2,000円/3歳以上小学生まで)

※年齢制限: 7月12日(金)…3歳未満入場不可

7月13日(土)・14日(日)計3公演…3歳未満入場可

(膝上鑑賞無料、但し座席が必要な場合は子ども券をご購入ください。)

※営利目的の転売禁止。

※車イスでご来場予定のお客様は、ご購入席番を公演前日までにサンライズプロモーション東京宛にご連絡ください。

【チケット発売】 2019年5月19日(日)より発売中

【チケット前売り】

 PARCO STAGE スマホアプリ「パルステ!」 パルステ で検索!

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 493-950)

<http://w.pia.jp/t/dda2019/> (パソコン・携帯) セブン-イレブン、チケットぴあ店舗

ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード: 33285) 0570-000-407 (オペレーター対応/10:00～20:00)

<https://l-tike.com/dda2019/> (パソコン・携帯) ローソン、ミニストップ店内 Loppi

 e+(イープラス) <https://eplus.jp/dda2019/> (パソコン・携帯) ファミリーマート店内 Famiポート

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (10:00～19:00 ※休館日除く) ※窓口販売あり

<http://www.geigeki.jp/t/>

※0570で始まる電話番号は、一部の携帯電話・PHSからはご利用になれません。

※音声自動応答での受付番号はダイヤル回線からのご利用はできません。プッシュ回線またはトーン信号の出る電話機からおかけください。

【お問い合わせ】 サンライズプロモーション東京 0570-00-3337 (10:00～18:00)

主催・企画



国際交流基金アジアセンター <http://jfac.jp/>

独立行政法人国際交流基金は全世界を対象に総合的に国際文化交流事業を実施する日本で唯一の専門機関です。アジアセンターは2014年4月に設置され、ASEAN諸国を中心としたアジアの人々との双方向の交流事業を実施・支援しています。日本語教育、芸術・文化、スポーツ、市民交流、知的交流等さまざまな分野での交流や協働を通して、アジアにともに生きる隣人としての共感や共生の意識を育むことを目指しています。



株式会社パルコ <http://www.parco.co.jp/>

株式会社パルコが担うエンターテインメント事業は、演劇や音楽、映画、アートの分野で新しいカルチャーを積極的に紹介し、話題性の高い情報発信と付加価値の創造に取り組んでおります。2011年からは新しいエンターテインメントとしてストリートダンス舞台公演、ASTERISK、東京ゲゲゲイ、s**t kingz、Shibuya StreetDance Week、また国際交流基金アジアセンターとの共催事業ダンス・ダンス・アジアなど話題の企画を国内外に発信しております。

【共催】

東京芸術劇場 東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）

Tokyo Metropolitan Theatre

※ 全てのプログラムの内容は予告なしに変更になる可能性があります。

「響きあうアジア 2019」について



国際交流基金アジアセンターは、日本と東南アジアの文化交流事業を幅広く紹介する祭典として「響きあうアジア 2019」を開催いたします。国を超え共に創り上げた舞台芸術、映画から、東南アジア選手による混成サッカーチーム「ASIAN ELEVEN」と日本チームとの国際親善試合、“日本語パートナーズ”のシンポジウムまで、お互いの文化が刺激あって生まれた珠玉のイベントの数々を楽しめる機会です。この祭典は、国際交流基金アジアセンターがこれまで5年にわたり行ってきた相互交流の成果を振り返るとともに、日本と東南アジアとの関係をさらに深めるための起点となることでしょう。「響きあうアジア 2019」は、東南アジアでも展開予定です。